

# 令和7年度長野県長野吉田高等学校 学校関係者評価

| 今年度の重点目標  | 評価の観点   | 評価 (%) |    |   | 評価・要望等  |
|---|---|--------|----|---|---|
|   |   | A      | B  | C |   |
| 1 ICT機器の活用を進め、生徒が自主的に目標をもって学び、意欲的に進路実現を目指す学習指導・進路指導を行う。       | ① 本校生徒全体の学力向上を目指し、生徒自身が明確で具体的な学習目標をもつことができるような教科指導・進路指導を行うことができたか。                          | 100    |    |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学を目指す生徒が多いという高校ということもあり、夏期講習や補習等、充実した指導をしていただいています。将来への目標が持てずに家庭学習等に取り組めない生徒もいるかと思いますが、学びたいときに学べる環境が大切だと思います。また、学ぶことで将来の夢を見つける生徒もいることと思います。さらに環境づくりに力を入れていただくようお願いいたします。</li> <li>・国立大学を目指す生徒が多数いますが学校としてなぜそこを目指していくのか指針を明確に示していくことで進路指導の更なる充実を図れるのではないかと期待します</li> <li>・1年生のうちから模試等にチャレンジしていて感心します</li> <li>・生徒が自主的に活動できるように先生方も連携してご指導できていると思います</li> <li>・先生方のケアを含めた学習サポート（最後まで面倒を見ようとする姿勢）と生徒諸君の学習意欲がかみ合って（良い形で）近年の進学状況として成果が出ていると思います</li> <li>・最後まで寄り添う先生方の対応を今後も期待します</li> <li>・学校全体として生徒の成長を支える取り組みが丁寧に行われていると感じます。今後も保護者・地域との連携を大切にしながらより良い学校運営を期待しております</li> </ul> |
|   | ② 夏期講習・学習合宿・補習・個別指導・小論文指導等を充実させ、生徒個々の希望や実情に応じた進路指導を行うことができたか。                               | 100    |    |   |   |
|   | ③ 生徒が自発的に家庭学習時間を増やすよう、学校全体で取り組めたか。  | 86     | 14 |   |   |
|   | ④ 高大接続改革をふまえ、共通テスト・探究学習や新学習指導要領への対応を進めることができたか。   | 86     | 14 |   |   |
| 2 命と人権を大事にし、いじめや体罰のない学校生活を通して、共に生きる心の育成や社会的規範意識を高揚させる生徒指導を行う。 | ① 節度ある身だしなみに心がけ、相手の立場に立ち、明るい挨拶、身の回りの整理・整頓、時間の厳守、公共の場におけるマナーを実践することができる人格を育成することができたか。       | 86     | 14 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの生徒が落ち着いた高校生活を送れていると感じました。規範意識の高揚に向け取り組んでいただくとともに、弱いものに手を差し伸べることができる吉田高校生を育てていただくようお願いいたします。</li> <li>・生徒さんの身だしなみとても良いと思います</li> <li>・地域の雪かきをして下さり大変助かっています</li> <li>・徳を重んじる行動ができていると思います</li> <li>・生徒の皆さんのすれちがい時の挨拶は微笑ましく、また好ましく思います</li> <li>・晴耕雨読の理念を大切にしてください</li> <li>・挨拶は声を出すことと共に頭を下げることも大切であり、それをご指導いただくことで礼儀の更なる向上につながるのではないかと存じます</li> </ul>  |
|   | ② 生活環境等の整備（清掃活動の徹底・ゴミ削減・節電等）に、生徒が主体的に取り組めるようにすることができたか。                                     | 100    |    |   |   |
| 3 生徒会活動、クラブ活動に意欲的に取り組むように生徒を育て、支援する。                          | ① 生徒会活動への生徒の取り組みを指導・支援し、一人ひとりの責任感を育み、主体的に活動に関わっていく姿勢を育てることができたか。                            | 100    |    |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が企画する様々な取り組みがとても良いと思います。生徒が自分たちで働きかけることで、社会の一員としての自覚がさらに持てるようになり、将来の自立につながります。学習以外の取組に積極的に関わられる環境づくりをお願いいたします。</li> <li>・「吉田寺子屋+交流イベント」の更なる充実を願います。それが地域に開かれた学校づくりにもつながっていくと思います</li> <li>・自らの目標と組織・チームとして目標を共有し合いながら、生徒本人・保護者・担任の先生方と連携しあえていると思います</li> <li>・文武両道を貫いてください</li> <li>・生徒の皆さんには自己に課題があったり不安がある場合には積極的に相談し、課題を解決していく前向きな姿勢を期待します</li> </ul>  |
|   | ② クラブ活動においては、活動目標を掲げそれを達成できるような指導を行うことができたか。また、指導の過程においては、生徒本人、保護者、担任と連絡を密にして指導にあたることができたか。 | 86     | 14 |   |   |
| 4 将来の生き方、働き方を考え、選択・決定する力に必要な基本的な能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す。    | ① どのように生きていくかについて、長期的展望に立って考えさせることができたか。  | 71     | 29 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生はもちろんですが高校生でも将来のイメージが持てない生徒が多いことと思います。今の子どもたちは様々なことでの経験が不足しており限られた世界しか知りません。いろいろな人の生き方に触れる場面を多く作っていただき、生徒たちが将来の自分の姿を想像できるようになって欲しいと願っています。</li> <li>・生徒自身で将来の姿を見出し、2年生の時から取り組んでいると思います</li> <li>・幅広い柔軟な視野を持たせることが大切だと思います</li> <li>・一人ひとりが社会の成長過程としての認識をもって明日を見つめてください</li> <li>・就労体験は可能であれば地元近隣の事業所や企業のお力をお借りして体験の職域を広げて更なる充実を図って欲しいと思います</li> </ul>  |
|   | ② 就労体験等の機会の活用を図りながら、望ましい勤労観、職業観を育成できたか。   | 71     | 29 |   |   |
|   | ③ 自分が将来どのように社会に参画していくかを考えさせることができたか。  | 71     | 29 |   |   |